

## 4.1 IV 事例編について

「2.3 特別支援学校における ICF 及び ICF-CY についての認知度・活用状況等に関する調査」では、特別支援学校における多様な活用状況について紹介しました。その中では、これまでの実践報告等を参考にしながら(1)活用の場面、(2)活用の目的、(3)活用の際の ICF 又は ICF-CY の観点、という調査項目の構成で活用状況を問い、併せて(4)成果と(5)課題について尋ねる形をとりました。

また、「2.2 特別支援教育における ICF 及び ICF-CY 活用の背景等に関する一考察—ICF 及び ICF-CY 活用経験者等へのフォーカスグループインタビューを通して—」では、これまで ICF や ICF-CY を活用しようとしてきた人は、それぞれの学校等で(0)改善・充実を図りたい実践上の課題等の背景を有して、それぞれの目的のもとで ICF 又は ICF-CY 活用が図られてきたことを述べました。

ここでは、以下の10編の事例を紹介します。それぞれの取り組みの中に、やはりそれぞれの(0)背景、(1)活用の場面、(2)活用の目的、(3)活用の際の ICF 又は ICF-CY の観点、(4)成果、(5)課題があります。これらの事例には各地での取り組みの改善やこれからの取り組みへのヒントになることが含まれていることと思います。

事例を提供して下さった皆様にあらためて感謝申し上げます。